



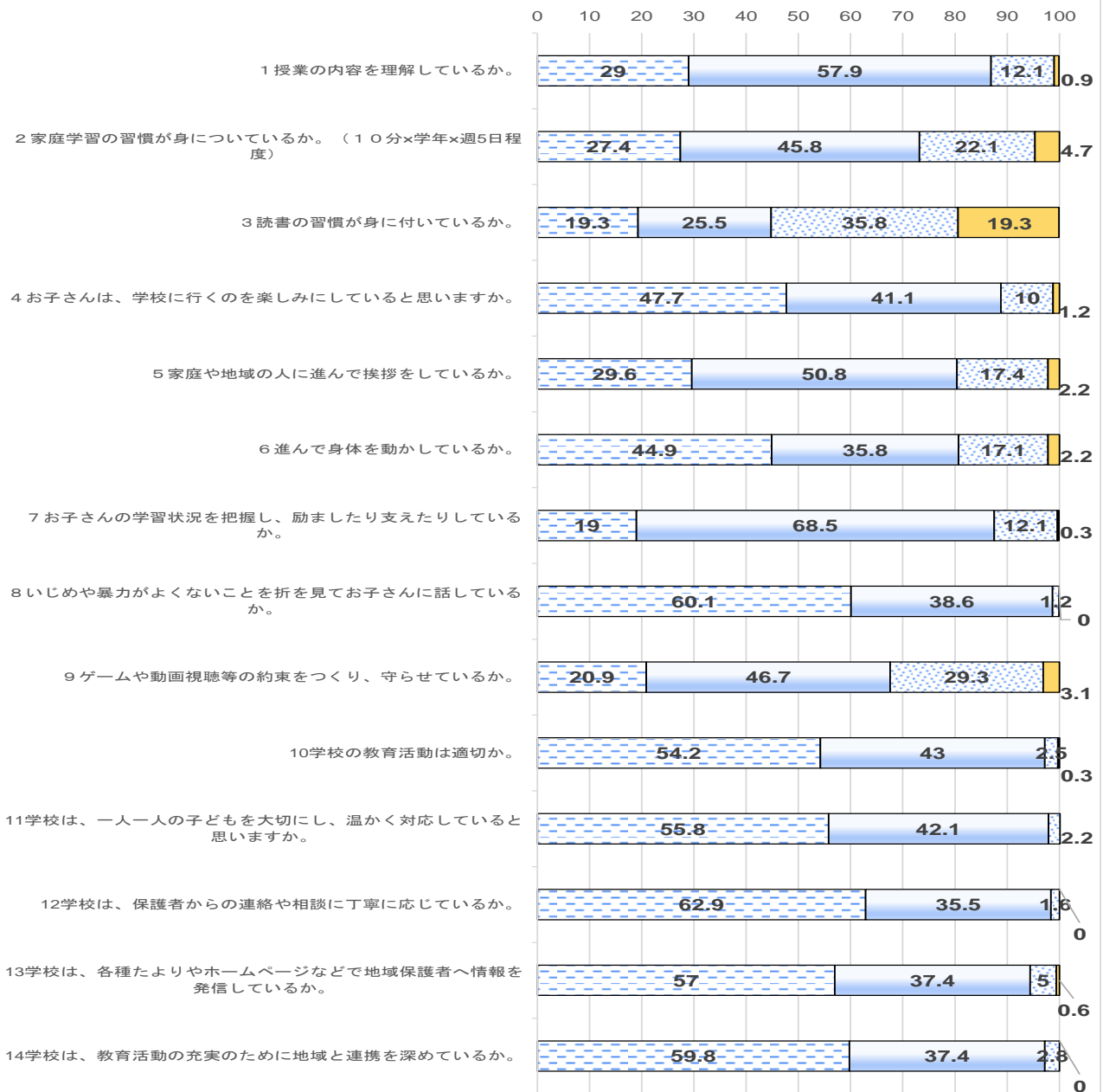
新津第一小学校 1学期学校評価

新津第一小学校の前期を振り返り、評価をいたしました。

一読いただき、後期の学校運営に更なるご理解とご協力をお願いいたします。

また、保護者アンケートでは児童数の82%にあたる保護者の方からご回答をいただきました。ご協力いただき、ありがとうございました。

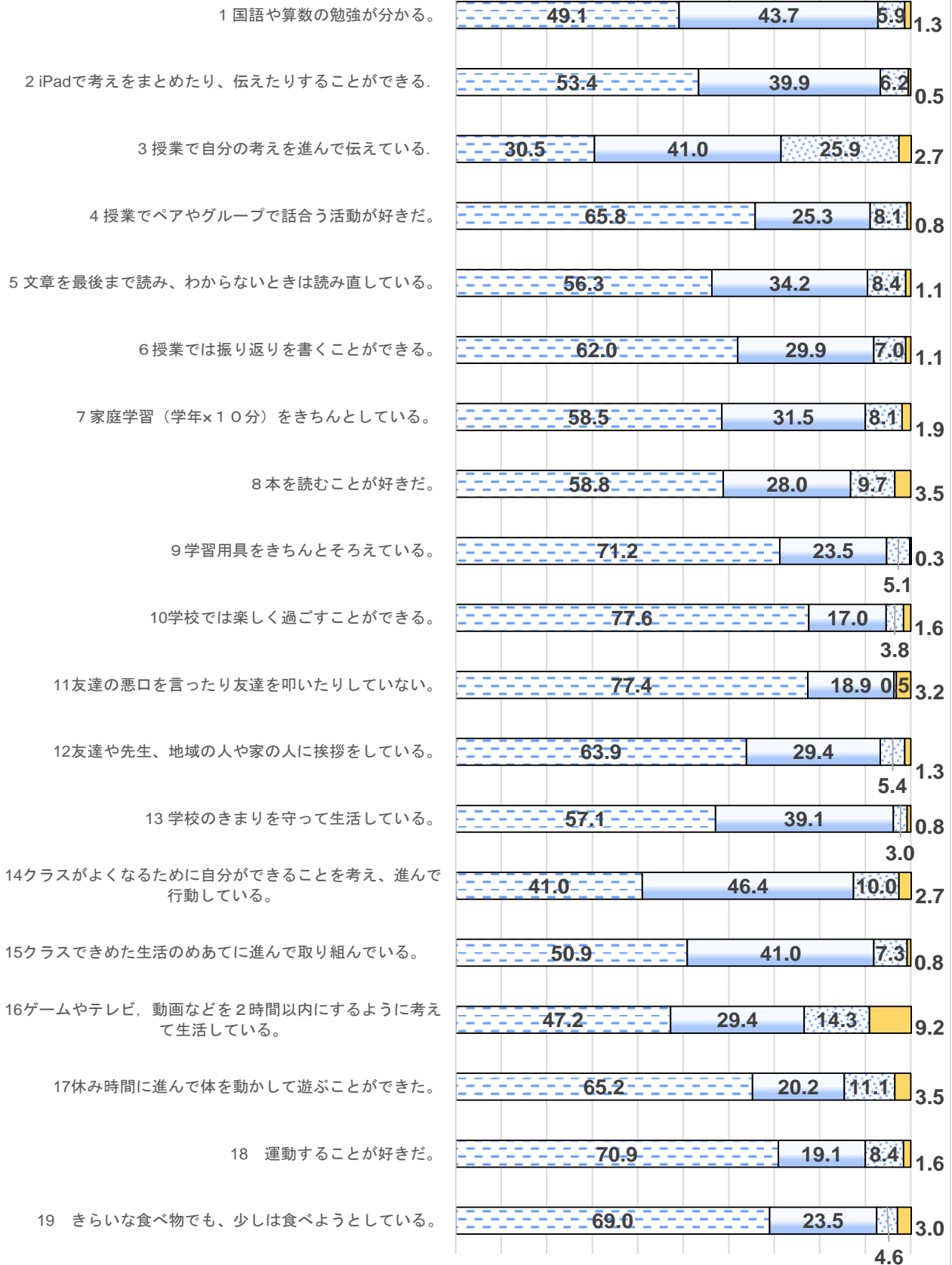
学校評価 保護者アンケート



□ よい □ まあまあよい □ あまりよくない □ よくない

学校評価 児童アンケート

0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100



□ そう思う □ まあ思う □ あまり思わない □ 思わない

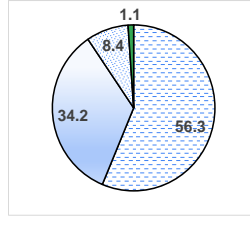
4.6

重点項目1：読解力が高く、読書習慣のある子どもの育成

読解力の観点を6つ（係り受け分析、照応解決、イメージ同定等）に分類し、日々の授業の中で、読解力の育成を図っています。読解力とは、文章を正しく読み取り、正しく理解する力であり、それが学力の伸びや学びの質向上にもつながります。学校では、リーディングスキルテスト（RST）を年3回行い、児童の読解力の伸びを図る指標としています。また、読書には、語彙力を増やす、想像力を高める、集中力を高める等の効果があることから、読書の習慣化を図っています。

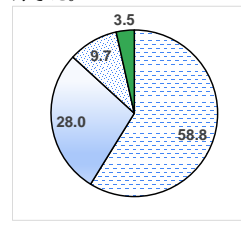
□ そう思う

児童アンケート：文章を最後まで読み、分からないときは読み返している。



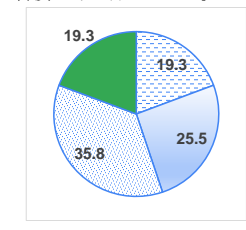
□ まあ思う

児童アンケート：本を読むことが好きだ。



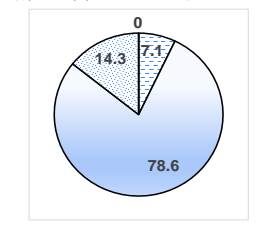
□ あまり思わない

保護者アンケート：おさんは読書習慣が身に付いている。



■ 思わない

職員アンケート：自学級児童の読解力が高まっている。



【評価】

○読解力の育成を図るため、全校共通の取組「文章を読み、分からないときは読み返す。」「問われていることに線を引く。」があります。児童アンケート結果から、子どもたちも共通の取組にしっかり取り組んでいることが覗えます。また、RSTの結果も、2回目が1回目を10ポイント上回りました。職員アンケート結果からも、子どもたちの読解力の高まりを読み取ることができます。リーディングスキルは、その名の通り、文章を読み取る基本的な技術（スキル）でもあり、今後も、授業の中の一場面を中心に指導を進めていきます。

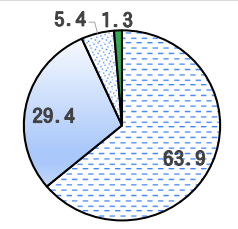
▲子どもたちは、読書は好きな様子ですが、保護者アンケート結果からは読書習慣が身に付いていない実態が覗えます。学校では、本を常に机の脇に用意させ、授業時間や朝学習、テストが終わったあとなど、読書時間の確保に努めています。読書の効果は絶大であり、より一層、読書の習慣化を図るため、宿題等でも読書を出していくこととなります。各ご家庭でも、ご協力をお願いします。

重点項目2：いじめを許さず、自己肯定感の高い子どもの育成

他者への思いやりや人権意識を育むことを通して「いじめ」への意識を高めること、自分自身も友だちも大切にすることができる子どもの育成を目指しています。そのためには、児童同士のかわり合いが不可欠であり、学級活動はもちろん、児童会活動やもみじ班での活動も内容を見直し、教育活動を進めています。

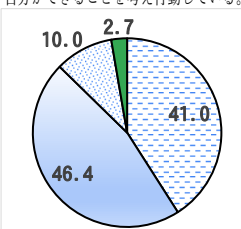
□ そう思う

児童アンケート：友だちや先生、地域の人、家の人にあいさつしている。



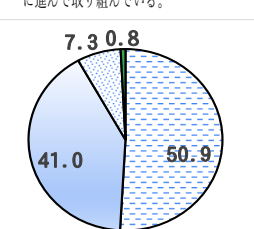
□ まあ思う

児童アンケート：クラスが良くなるために自分ができることを考え行動している。



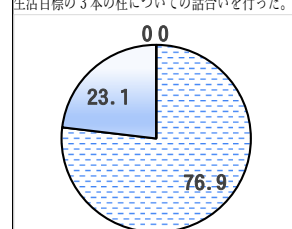
□ あまり思わない

児童アンケート：クラスで決めた生活のめあてに進んで取り組んでいる。



■ 思わない

職員アンケート：学級力アンケートの結果をもとに、生活目標の3本の柱についての話し合いを行った。



【評価】

○子どもたちも職員も、学級の仲間意識、所属感、連帯感を高めるための活動にしっかりと取り組んだことが見て取れます。また、児童集会でゲームをしたり、秋葉山ハイキングのウォークラリーで協力し合ったり、縦割り班のメンバーとも楽しく活動しました。学級で所属感を、縦割り班活動では自己有能感を育むことに重点を置き、今後も活動を進めていきます。

※自己肯定感に関するアンケートは、12月に「新潟市 生活・学習意識調査」で行います。

○市のいじめ未然防止プログラムの授業を全学級で実施するなど、学校全体でいじめへの意識を高める、いじめを許さない雰囲気を醸成する取組を進めています。

保護者自由記述欄

いただきましたご意見は、すべて職員で共有いたします。学校全体の教育活動に関わるご意見を中心に、簡潔に返答させていただきます。

★活動報告のお便りの写真が白黒で見にくいので data 等で頂きたいです。

★なるべくペーパーレスにして頂けるとありがたいです。

★毎日の下校の時間割など印刷物としていただきたいお手紙もあるので希望者には教務室にあり子供が持ち帰るなどしていただけたら助かります。

→「行事予定・下校時刻予定」を配信メールにしてからは、多数あった下校時刻の問合せがほとんどなくなりました。ただ、「行事予定・下校時刻予定」は、印刷物での配付を希望される方もおられるので、印刷した物をメール配信翌日から児童玄関に用意します。必要な方は、お子さんを通してお持ち帰りください。ご家庭一枚をお願いします。（配付物については、後期始めに改めて文書にてお知らせします。）

★昔と比べて生活環境が変わっているのに、PTA 役員の方の負担が大きいように感じます。正直、これから自分がやるかと思うと今はマイナス面しか浮かびません。子供との関わりを第1にするならば、外部発注できるものはお願いしてもいいのではないのでしょうか？ご検討頂けたら幸いです。

→PTA 執行部で検討していくこととなります。

★毎年恒例の秋葉山ハイキングですが、今年の暑さは異常なので子どもの体調面も気になりますが、この暑さの中持ち歩くお弁当についても心配しています。お弁当が悪くならないか、食中毒も怖いです。

→年々、残暑も厳しくなり、来年以降もこの傾向が続くことが予想されるため、秋葉山ハイキングの実施時期・実施内容も検討していくこととなります。10月は学期末、文化祭等もあるため、現段階では、9月の下旬に実施（今年度までは9月中旬実施）する方向で考えています。お弁当は、今年度同様にエアコンを効かせた教室で保管することになると思います。

★長期休み明けが月曜日スタートなのは体力的にとても厳しいように感じます。

→年間の長期休業日数に制限があること、また、暦の関係もあり、月曜日スタートにせざるを得ない年もあります。配慮はしていきますが、それを第一優先にすることはできず、可能な範囲で行っていきます。

★運動会の時期ですが、年々暑くなっており熱中症の危険が出てくる時期は避けるべきだと思います。秋開催を検討していただきたいです。

→10月は学期末、一小祭もあります。運動会の秋開催は行事も増え、児童、職員の負担が大きくなります。また、練習期間を含めると秋開催（9月）のほうが熱中症の危険度も高くなるため、熱中症対策を施したうえで、例年通り、5月開催を計画しています。午前開催等の方法も検討していきます。

★共働き、核家族で宿題を平日に見てあげられず、休みの日もあまり時間が取れない。学年に関わらず3年生の自学ひろばのようなものが週に一回あると良い。親としてもこのようなボランティア活動に参加できるようにしたい。

→自学ひろばは、3年生限定で毎週水曜日の15:00から45分間、新津中央コミュニティセンターの主催で秋葉区学校支援会のご協力（ボランティア）を得て実施しています。学校として、このような場を設けることは、職員を割り当てなくてはならず、そのようなゆとりがないのが現状です。

★水泳ボランティアをしてみて、泳げない子の多さに驚きました。水泳は命を守るという意味で最も大切な授業の1つだと思います。現状では、梅雨の寒い時期に水泳授業があり、一番暑い時期にプールに入れず体育館も使用不可になっているかと思っています。夏休み中に補習やプールの開放、夏休み明けにもう一週間ほど日数を確保するなど、御検討していただけたらと思います。

→水泳授業の実施時数は学習指導要領で10時間程度と定められており、それに準じて実施しています。10時間の実施を目指すため、6月下旬から条件（気温と水温を足して45度）が整う日には水泳授業を実施することとなります。7月下旬からは、水温と気温がかなり高温になるため、熱中症の危険が高まること、また、プール管理には多額の費用がかかることなどから、水泳授業は夏休み前で終えることにしています。現在は、泳法指導よりも命を守る方法（浮く、浮いて待つ）の指導に重点を置いて行っています。水泳の評価もしていません。

★ベルシティが閉館ということで、行事の際の駐車場が気になります。特に参観日には職場から車を置きに帰宅する時間が無く、直接学校に行くことが多いため、駐車場があるとありがたいです。

→ベルシティに代わる駐車場を学校が準備することはできません。

★夏季休業中の課題は、自由課題だけを残し、あとは保護者に一任で良いのではないのでしょうか？教材斡旋をしていただいて、保護者が選択する方式を取れば、先生方の負担も少しは軽減できるのでは。

→今後、課題と自由課題の割合等も含め検討していきます。

★運動会の選抜リレーをして欲しい。持久走をしてほしい。

→運動会種目は、基本的には、体育授業の指導内容（学習指導要領に示されたもの）となっています。選抜リレーは、学年をまたぎ限られた一部の児童の種目であること、児童の負担、練習時間の確保等の課題もあり、実施していません。持久走についてですが、自分に合ったペースで5分程度走り続ける運動は、体育の授業の中で行っています。しかし、マラソン大会的なものは、暑さ等を考えると、5月中旬から10月中旬は実施が難しく、危険も伴うため、実施は考えていません。

★年度当初に保存版として配付された「学習用具の約束」について、昨年度の学校評価で記載させていただいた後、即対応していただき、大変感謝しています。

★生徒指導に関わる対応については、即日報告、丁寧な対応をしていただき、感謝しています。